

「人づくりの島」を目指して！

**安田そうへい****32歳、無所属、実行派！**しーまブログ・ツイッター・  
フェイスブックで情報発信中！**志** -第2号-  
**通信**

皆様、いつもお世話になっております。今年も早いもので、最初の3カ月が経過しました。新年度を迎え、新鮮な気持ちで、学業に、仕事に、そして新しい人生に向き合い、挑戦しようとなさっている方も多いのではとお察しいたします。

奄美市議会も、いわゆる「3月議会」を終了し、奄美市の新年度予算が可決され、4月からの様々な政策や事業が運営されていくこととなりました。私自身、一年間で最大の山場といわれるこの3月議会を経験し、奄美市が新年度も明るく前向きに発展・繁栄していくことを考えながら、審査や質問、提言・提案をいたしました。

その希望が少しでも実現されるか。これからも議員の役割として、行政との程良い緊張関係を保ちながら、チェックや提言を続けて参ります。

奄美市の政治・行政が「見える」資料として、本号がお役に立てば幸いです。

## — 平成24年1～3月の主な議会活動 —

- |   |   |
|---|---|
| 1/1 奄美市合同年始会  | 2/6 全員協議会(タラソ奄美の竜宮の件)                               |
| 3 住用地区成人式   | 8 議会だより編集委員会、<br>議会報告会(住用会場に出席)                     |
| 5 名瀬・笠利地区成人式  | 14 議会運営委員会(第1回定例会の<br>件)                            |
| 6 消防出初式   | 20 平成24年第1回定例会開会                                    |
| 8 名瀬小学校年の祝い   | 21、22 各委員会審査<br>(文教厚生委員会に所属)                        |
| 17 「指定管理者制度検証特別委員会」<br>・1/24、30、2/7、14も開催               | 23 朝山市長施政方針演説、<br>全員協議会、議運、会派代表者会、<br>和光園将来構想の意見交換会 |
| 18 会派代表者会(議会報告会の件)、<br>議会だより編集委員会、<br>議会運営委員会(第1回定例会の件) | 2/27～3/4 一般質問準備、資料読込<br>み                           |
| 27 「中心市街地まちづくり事業検証<br>特別委員会」<br>・2/29、3/29も開催           | 3/5～7 一般質問(6日の4番目に登壇)                               |
| 28 「安田そうへい活動報告会」開催<br>・於 四谷公民館                          | 9 本会議(平成23年度補正予算等<br>議案14件を可決)                      |
| 30 議員研修会<br>・「地方議会の使命と議員の職責」                            | 12～15 一般会計等審査特別委員会                                  |
| 31 奄美市国民健康保険運営協議会                                       | 19～25 報告書整理・本土出張                                    |
|   | 26 最終本会議(平成24年度当初予算<br>等議案26件を可決)                   |

その他毎日の活動についてはしーまブログ『「志」の島へ』にて情報発信中です！

# 一 平成24年第1回定例会の主な決定事項 一

## ○平成23年度一般会計補正予算で3.5億円を追加。総額は332億円に。

-主な内容としては、

- ・歳入：市民税法人分が2,300万円増額、市たばこ税が4,500万円増額など。
- ・歳出：安全安心対策の機械器具購入に8,300万円。

(海拔表示板、防災ラジオ、放射線量測定器、発電機、毛布等)

子ども手当が8,000万円減額。(制度変更によるもの)

小中学校の耐震補強工事に6億3000万円。(計画を前倒して実施)

その他、事業費確定により減額されたもの多数。



-安田の所感：市内の電柱等に貼られた海拔表示板は良い政策であると考えます。津波時の避難の参考になるだけでなく、常に自然災害が起こりうることの意識付けを呼び掛けていると感じるからです。皆様、いかがお感じでしょうか。

## ○平成24年度一般会計当初予算は前年度比2.2%減の303億円。国民健康保険や介護保険などの特別会計等を合わせた予算総額は468億円。

・歳入・歳出の主な内訳としては、

- ・歳入：市税38億円(12%)、市債28億円(9%)、国や県からの交付金等209億円(69%)。
- ・歳出：扶助費(主に福祉)89億円(29%)、人件費51億円(16%)、公債費(借金の返済)41億円(13%)、普通建設事業費38億円(12%)。

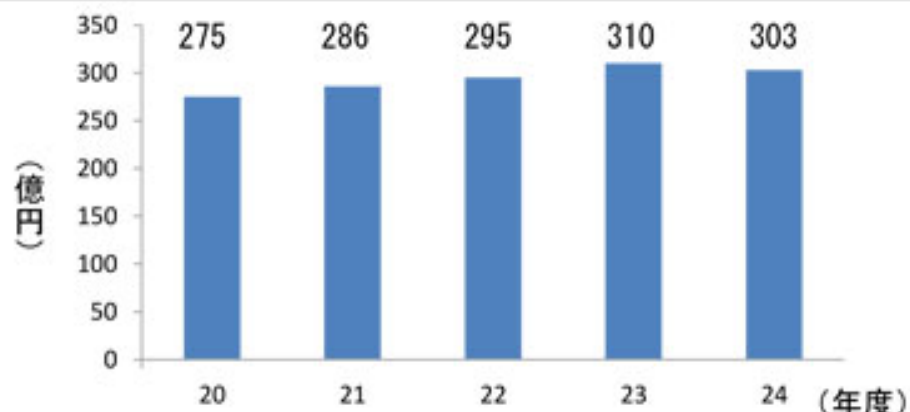
-主な目玉政策・事業としては、

- ・住用、笠利両総合支所の新庁舎建設費7.2億円
- ・名瀬柳町の旧保健所跡地購入費3.3億円
- ・笠利町節田の「奄美ひと・もの交流プラザ」整備費2億円 ・選果場整備費2.2億円
- ・「地域活力特別枠」(防災・減災対策、雇用創出など)1億円
- ・国民健康保険特別会計への財源補てん分2.5億円など

-安田の所感：奄美市の人口4.6万人に対して、一般・特別会計予算総額468億円、つまり市民一人当たり100万円の行政コストがかかっていることをまずはご認識ください。そこを原点に、奄美市の行政サービスを今後どのようにしていくか考えることも重要と思います。ムダをなくし、良い投資を増やすためにも、皆様の建設的なお知恵やアドバイスをよろしくお願いいたします。

◎ご参考：  
奄美市一般会計  
当初予算の推移

※平成23年度は、  
豪雨災害復旧のため  
に過去5年間で最大  
となりました。





# 一 一 般 質 問 一

「一般質問」とは、議員個人として、能動的に政策を提起できる唯一の機会です（議員研修会資料より）。奄美市HPでの生中継、ケーブルテレビの録画放送、翌日の地元紙への掲載、そして傍聴など、様々な方法でご覧になることができます。今回の定例会では、全部で15名の議員が一般質問に登壇しました。私たちの生活の質を上げるためにも、また奄美市の政治を底上げするためにも重要な一般質問にぜひ皆様の興味・関心を頂きますよう、よろしくお願いいたします。

今回、私自身二度目の般質問は、「情報」をテーマに行いました。一つは、情報通信政策について、もう一つは市の情報発信についてです。前者については、情報通信産業が農業、観光・交流に並ぶこれからの産業三大柱であり、また「若者が島に帰って働く」重要な受け皿になりうることを考え、どのようにこの分野の育成を図っていくかを論議しました。後者については、観光・物産PRや定住促進（I・Uターン者誘致）のためにもっと情報発信に力を入れるべき、という観点で論議しました。主なやりとりは以下のとおりです。

## 1. 情報通信政策について

- 安田：奄美市の情報通信政策の柱と重点分野は？
  - 行政：企業・仕事誘致による情報通信産業の育成、情報通信技術を活用した既存産業の振興、インフラ整備等があるが、とりわけ「人材の育成と確保」を重視する。
  - 安田：「ソーシャルゲーム産業」を育成するためにできる支援策は？
  - 行政：プログラマーの育成や補助事業等の情報提供・情報交換等、要望や相談にきめ細かに対応している。
- ※ソーシャルゲーム：インターネットを通じて配信され、他者と交流しながら遊ぶゲーム。

## 2. 情報発信について

- 安田：市の観光・物産・行政施策等の情報をよりよく発信するために、手法や体制の見直しについての見解は？
- 行政：費用対効果を勘案しながら検討するが、「全ての部署が広報マン」という気概で情報発信に取り組んでいきたい。
- 安田：しーまブログと連携してはどうか？
- 行政：行政・イベント情報等をしーまに掲載依頼する等状況に応じた連携を考える。

## ◎その他の安田からの提案

- ・企業・仕事誘致による情報通信産業の育成や情報通信技術を活用した既存産業の振興への予算の拡充。
- ・情報通信関連企業で構成される組合や各企業と、行政とのコミュニケーション・連携の強化。
- ・市長の定例記者会見の回数増加。
- ・本市産出の商品・特産品の「カタログ化」と、市長のトップセールスでの活用。

**提言・提案は最初の一步。少しでも実現できるよう、活動し続けて参ります！**

## — その他議会に関するお知らせ —

### ○「指定管理者制度検証特別委員会」の中間報告について

-昨年12月に設置された本特別委員会が、全5回の審議を経て、中間報告をまとめました。

※「指定管理者制度」とは、公の施設の管理運営業務を民間事業者等に委託することにより、経費の削減やサービスの向上を図ることを目指す制度です。現在、三儀山運動公園、奄美振興会館、名瀬公民館、大浜海浜公園等で導入されています。

-中間報告の主な内容(特別委から奄美市への指摘・要望)は以下のとおりです。

- ・指定管理者選定過程の透明化 ・監査のあり方の見直し
- ・指定管理料の算定基準、利用状況、収支報告、制度導入によるメリット・デメリットの提示
- ・建物や設備器具等に関する保険のあり方の見直し(タラソの設備故障が教訓)等

### ○次回の「平成24年第2回定例会」は6月ごろ開催予定

-本格的な準備は、5月の連休明けごろから始まると思われます。それまでの間、議員としての公務がない限りは、自由に活動することができますので、動いていきます！

-4月下旬に、「所管事務調査」として出張研修を行います。私が所属する文教厚生委員会は沖縄本島を訪ね、「精神保健・子育て・学校教育・国立ハンセン病療養所の将来構想・世界自然遺産」というテーマをもって各地において研修します。その成果を皆様にお伝えできるよう、情報発信を意識しながら取組んで参ります。

## — 安田そうへいからののお知らせ —

### 1. 活動報告会を開催いたします！

①4月20日(金)午後6時～8時 金久分館2階和室(長浜町社協となり)

②4月21日(土)午後6時～8時 四谷分館2階和室(古田町マリア教会ななめ向かい)

内容：活動報告、皆様との意見交換

※入場無料、お気軽にご参加ください！

### 2. 出張活動報告もいたします！

上記活動報告会に参加することが難しい場合、日程を調整の上、こちらから伺います。個人・団体でも構いません。お気軽にお問合せください。

※全ての疑問・質問に即答できる訳ではありません。できる限りの「情報開示」を意識して進め、市民の皆様と奄美市づくりについての建設的な意見交換をさせていただきたく存じます。趣旨ご理解の上、ご参加・お問合せください。

### 3. 本チラシを配布するボランティアの方を募集しています！

本チラシは私自身を含め、有志のボランティアで配布しています。少しでも多くの皆様にお届けするため、賛同して頂ける方にご協力をよろしくお願いいたします。

安田そうへい連絡先：奄美市名瀬古田町5-7

電話54-7621/FAX54-7620/Eメールsohei@m skj.or.jp

**奄美市を良くするためのお知恵・アイデアもどしどしお願いいたします！！**